



環境保全型農業の実践が評価され、日本農業賞大賞を受賞した。



環境保全型農業により生産された「れいほく八菜」等の地域ブランド品の販売。



地元の小学生に出前授業を実施。「れいほく八菜」や環境保全型農業の取組みについて説明。

### ● 事例の概要

- 生産者と土佐れいほく農業協同組合と行政が吉野川流域の自然と水資源を守るため、「地域資源の循環と環境の保全」について共同で地域宣言を行ったのがきっかけで、環境保全の取組みを始めた。
- 「環境」をテーマに地域資源を活用した環境保全型農業の取組みと、第一次産業の活性化を目的に「れいほく八菜」等、地域ブランドの開発

を積極的に推進している。  
○農協の園芸部がISO14001を取得し、これにより生産者は環境に対する意識が高まり、安心して食べることのできる野菜を生産することになり、やりがいを感じるようになった。

### ● 評価のポイント

平成12年に生ゴミ等を処理する土佐町堆肥センターが完成したことが環境保全型農業を推進する一つのきっかけとなり、平成13年には食の安全、安心、吉野川上流域の自然と水資源を守るため生産者、土佐れいほく農業組合、行政が「地域資源の循環と環境の保全」について共同で地域宣言を行い、ここから「環境」をキーワードとした農業の取組みが始まった。

農業協同組合の園芸部ではISO14001を平成14年11月に行政、品目を横断的に巻き込んで認証取得した。環境保全に努める産地であることを都市の消費者に強く印象づけるため、地域ブランド化を行い主要8品目の野菜を「れいほく八菜」と名付け、販売戦略による積極的な活動や消費者との交流を通じ生産面積の拡大、生産者の増加、農業所得の向上を目指して取組みを進めた。

「れいほく八菜」のブランド化により生産面積の拡大、生産者の増加に伴い、販売額も大きく伸びた。また、積極的な販売活動や産地情報の発信、消費

者との交流等で都市や消費者に強く印象づけることで、環境保全型農業の生産物「れいほく八菜」として評価は高い。このことがきっかけで野菜だけでなく農産物全体で取り組むべく「環境」をキーワードに、地域ブランド化を進める「れいほく八菜」も生み出され新たな取組みが始まっている。

園芸部ISO部会は、地元の小学生などに「れいほく八菜」や環境保全型農業について生産者自らが出前授業を行ったり、地元の学校給食や病院などへ食材提供を始め、地域の食農教育や産地地消に貢献している。

このように本事例は、「環境」をテーマに地域資源を活用した環境保全型農業の取組みや減農薬栽培によりブランド化を目指した「れいほく八菜」の取組みを始めとする「れいほく八菜」を推進し、第1次産業の振興だけでなく様々な分野へ波及するよう地域の活性化に向け取り組んでいるとして評価された。

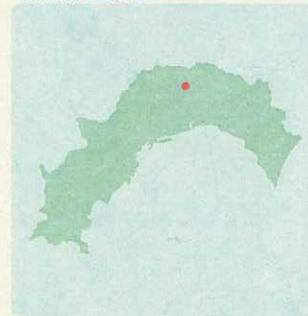


生産者自ら「れいほく八菜」を使って調理実習を実施。



毎月1回、環境にやさしい取組みが守られているか点検している。

### 高知県 土佐町



### 国勢調査人口

(単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
8,734	8,099	5,566	5,292	5,035

### 人口減少率

(単位:%)

H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7	高齢者比率	35.2%
△42.4	△37.8	△4.9	△4.9	若年者比率	10.3%

### 交通のご案内

- 自動車 高知自動車道大豊ICから国道439号経由25分
- 鉄道 JR土讃線大杉駅から田井行きバス30分
- 飛行機 高知龍馬空港からJR土讃線高知駅行きバス35分、JR土讃線高知駅から田井行きバス100分

### 団体連絡先

- 名称 土佐れいほく農業協同組合
- 所在地 〒780-3401 高知県土佐郡土佐町土居284-1
- 電話番号 TEL:0887-82-2800
- URL http://www.tosa-reihoku-ku-ja-kochi.or.jp